

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社フレアス 上場取引所 東
 コード番号 7062 URL https://fureasu.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 澤登 拓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 中村 和徳 (TEL) 03(6632)9210
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	6,163	10.9	185	—	252	—	389	—
2025年3月期第3四半期	5,557	31.8	△75	—	△107	—	△193	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 389百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △194百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	150.27	149.41
2025年3月期第3四半期	△82.09	—

(注) 2025年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	5,726	2,063	35.9
2025年3月期	8,700	1,548	17.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 2,056百万円 2025年3月期 1,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,715	1.8	291	—	287	—	396	—	155.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	2,608,600株	2025年3月期	2,399,600株
2026年3月期3Q	65株	2025年3月期	65株
2026年3月期3Q	2,588,807株	2025年3月期3Q	2,356,635株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調で推移する一方、消費者物価の高止まりが個人消費に影響を及ぼし、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する在宅マッサージ業界及び介護業界におきましては、少子高齢化が加速する一方で、医療機関における病床数の減少が見込まれるとともに、政府による地域包括ケアシステムの構築の推進活動と相俟って、在宅療養の重要性がますます高まってきております。

このような状況のもと、当社グループのマッサージ直営事業及びマッサージフランチャイズ事業においては、2024年6月よりはり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費が改定されたことに伴い、施術単価が増加しております。一方で、当社グループの看護小規模多機能型居宅介護施設においては、看護師、介護士の採用遅れによるサービス提供回数の減少及び営業活動の不足による利用者獲得の遅れが発生いたしました。

今後は、高齢者人口がピークに達するという「2040年問題」の到来が見込まれる環境下において、看護小規模多機能型居宅介護施設の新規開設を進めることによるサービス利用者のさらなる増大を通じて、超高齢社会における課題解決企業として当社グループが事業を遂行して参ります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,163,026千円（前年同四半期比10.9%増）、営業利益は185,154千円（前年同四半期は営業損失75,807千円）、経常利益は252,923千円（前年同四半期は経常損失107,062千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は389,032千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失193,194千円）となりました。

第2四半期連結会計期間より、一部所属セグメントの見直しを行いました。主に「施設系介護サービス事業」と「その他の事業」に区分していた訪問看護サービスについて「メディカルケア事業」へ集約しております。

① マッサージ直営事業

マッサージ直営事業では、筋麻痺や関節拘縮といった症状が進んでしまった利用者に対して、日常生活動作能力（ADL能力）の向上を目的として、従前よりも高頻度なサービス提供を提案することで、サービス提供回数の増加に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間においては、営業専門部署設置等による初療数の増加及び鍼灸施策による鍼灸レセプト数の増加により売上高が増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は3,149,747千円（前年同四半期比4.5%増）、セグメント利益は912,024千円（前年同四半期比0.7%増）となりました。

② マッサージフランチャイズ事業

マッサージフランチャイズ事業は、当第3四半期連結累計期間末における加盟店数は357拠点（前年同四半期末比7.5%増）となりました。ロイヤリティ収入等についても、加盟店数増に伴い増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は887,562千円（前年同四半期比19.1%増）、セグメント利益は258,083千円（前年同四半期比15.4%増）となりました。

③ メディカルケア事業

メディカルケア事業においては、2025年9月1日に、医療対応型療養施設の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部を事業譲渡いたしました。そのため、2025年9月より看護小規模多機能型居宅介護施設6施設での運営となりました。

以上の結果、売上高は2,114,566千円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント損失は199,939千円（前年同四半期はセグメント損失485,094千円）となりました。

④その他の事業

2025年4月からセグメント変更により、前期までその他の事業に含まれていた訪問看護事業は、メディカルケア事業に変更したため、その他の事業は訪問介護事業及び居宅介護支援事業等となっております。

以上の結果、売上高は11,150千円（前年同四半期比59.0%減）、セグメント利益は102千円（前年同四半期比58.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、4,468,662千円（前期比29.5%増）となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,586,858千円（前期比123.6%増）、売掛金が1,280,748千円（前期比11.8%減）及び立替金が1,460,615千円（前期比42.5%増）であります。

また、固定資産は、1,258,238千円（前期比71.6%減）となりました。主な内訳は、有形固定資産が650,691千円（前期比80.2%減）、のれんが150,932千円（前期比62.6%減）、契約関連無形資産が171,153千円（前期比11.9%減）及び投資その他の資産が255,166千円（前期比48.1%減）であります。

この結果、総資産は5,726,900千円（前期比27.3%減）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,181,468千円（前期比7.5%増）となりました。主な内訳は、短期借入金950,000千円（前期比49.8%増）、1年内返済予定の長期借入金294,344千円（前期比30.8%減）及びその他流動負債636,502千円（前期比16.9%増）によるものであります。

また、固定負債は1,481,621千円（前期比65.5%減）となりました。主な内訳は、長期借入金404,073千円（前期比47.2%減）及びリース債務が607,010千円（前期比80.0%減）であります。

この結果、負債合計は3,663,090千円（前期比42.0%減）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,063,810千円（前期比32.2%増）となりました。主な内訳は、利益剰余金が1,295,657千円（前期比35.2%増）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正については、2025年8月14日に公表しました、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	814,999	1,586,858
売掛金	1,491,944	1,280,748
貯蔵品	13,716	12,955
立替金	1,019,015	1,460,615
その他	127,269	129,772
貸倒引当金	△2,030	△2,287
流動資産合計	3,464,914	4,468,662
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	3,783,933	549,845
その他(純額)	299,494	100,846
有形固定資産合計	4,083,427	650,691
無形固定資産		
のれん	393,263	150,932
契約関連無形資産	188,461	171,153
リース資産	4,923	3,657
その他	40,731	26,635
無形固定資産合計	627,380	352,380
投資その他の資産		
繰延税金資産	61,281	61,751
その他	463,892	193,414
投資その他の資産合計	525,174	255,166
固定資産合計	5,235,982	1,258,238
資産合計	8,700,897	5,726,900
負債の部		
流動負債		
短期借入金	834,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	378,145	294,344
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
リース債務	118,933	8,076
未払法人税等	22,148	192,186
賞与引当金	109,186	40,358
その他	605,823	636,502
流動負債合計	2,128,236	2,181,468
固定負債		
長期借入金	681,919	404,073
社債	240,000	180,000
リース債務	3,825,908	607,010
退職給付に係る負債	9,749	15,327
繰延税金負債	66,783	60,779
その他	199,906	214,431
固定負債合計	5,024,265	1,481,621
負債合計	7,152,502	3,663,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	315,884	386,645
資本剰余金	305,884	376,645
利益剰余金	906,624	1,295,657
自己株式	△70	△70
株主資本合計	1,528,322	2,058,877
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△2,398	△1,887
その他の包括利益累計額合計	△2,398	△1,887
新株予約権	22,470	6,821
純資産合計	1,548,394	2,063,810
負債純資産合計	8,700,897	5,726,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
売上高	5,557,221	6,163,026
売上原価	3,164,647	3,392,035
売上総利益	2,392,574	2,770,991
販売費及び一般管理費	2,468,381	2,585,837
営業利益又は営業損失(△)	△75,807	185,154
営業外収益		
助成金収入	40,269	148,843
違約金収入	16,179	5,480
その他	9,801	13,949
営業外収益合計	66,250	168,273
営業外費用		
支払利息	68,264	88,860
その他	29,240	11,644
営業外費用合計	97,505	100,504
経常利益又は経常損失(△)	△107,062	252,923
特別利益		
事業譲渡益	23,814	282,408
新株予約権戻入益	—	20,454
特別利益合計	23,814	302,862
特別損失		
その他	—	8,695
特別損失合計	—	8,695
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△83,247	547,090
法人税、住民税及び事業税	16,872	164,531
法人税等調整額	93,073	△6,474
法人税等合計	109,946	158,057
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△193,194	389,032
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△193,194	389,032

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△193,194	389,032
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1,295	510
その他の包括利益合計	△1,295	510
四半期包括利益	△194,489	389,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△194,489	389,543

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年6月25日 定時株主総会	普通株式	24,866	10.57	2024年3月31日	2024年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表計 上額 (注)3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	メディカル ケア	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,013,924	745,450	2,159,930	6,159,333	27,178	—	5,557,221
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,013,924	745,450	2,159,930	6,159,333	27,178	—	5,557,221
セグメント利益又は損失 (△)	905,920	223,678	△485,094	644,504	243	△720,554	△75,807

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に訪問介護事業及び居宅介護支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表計 上額 (注)3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	メディカル ケア	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,149,747	887,562	2,114,566	6,151,876	11,150	—	6,163,026
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,149,747	887,562	2,114,566	6,151,876	11,150	—	6,163,026
セグメント利益又は損失 (△)	912,024	258,083	△199,939	970,168	102	△785,115	185,154

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に訪問介護事業及び居宅介護支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間より、一部所属セグメントの見直しを行いました。主に「施設系介護サービス事業」と「その他の事業」に区分していた訪問看護サービスについて「メディカルケア事業」へ集約しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、見直し後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	134,210千円	70,833千円
のれんの償却額	33,210 〃	25,483 〃